

## 【基本目標2】 「故郷」のふるさとに住まう人口定着戦略

### ～社会増への転換～

東京圏への人口一極集中が進む中、就労環境の充実・向上を図り、Uターン等を促進する必要があります。一方で、地方への移住ニーズの高まりを受け、移住希望者が必要とする仕事・住居・生活・環境等に関する情報発信及び相談体制の充実を図るとともに、新規就農や起業を志す移住希望者と若者を呼び込む取組を強化します。また、多くの著名人を輩出した風土をいかした音楽芸術文化の醸成、誰もが気軽にスポーツに参加できる環境づくりを推進します。

数値目標	基準数値	H31目標数値
転入者数	1,277人(H26)	1,330人
住み良いと感じる市民の割合	74.8%(H27)	85%以上

「故郷」のふるさとに住まう人口定着戦略に関する施策
施策(1) 移住支援
① 移住支援トータルサービス ② 中野市版CCRC創出支援 ③ 都市住民との交流推進
施策(2) 若い世代への支援
① 新規就農に対する支援体制の充実 ② 若者向けの住宅支援 ③ ここだからできる、新しいライフスタイルの提案
施策(3) 文化・スポーツ活動の推進
① 心にメロディが響きわたるまちづくり ② 自ら率先して楽しむ快汗のスポーツ振興 ③ 伝統文化の継承

## 施策（１） 移住支援

本市の認知度を高めるため、東京圏の移住支援団体やインターネットを活用することで「信州なかの」を広くPRし、移住希望者のためのセミナー等を開催するとともに、暮らしに必要な情報をきめ細かに提供できる仕組みを構築します

### 移住支援トータルサービス

- ・ 移住セミナーの開催
- ・ 移住者向けパンフレット
- ・ 相談窓口の設置
- ・ 空き家バンクの活用など



### 中野市版CCRC創出支援



### 都市住民との交流推進



農業を通じた交流

音楽を通じた交流



病院


医師会  
介護保険事業者



### ◆重要業績評価指標（KPI）

指標名	基準数値	H31目標数値
地域ブランド調査※6 認知度全国ランキング	842位 (H26)	500位
空き家バンク登録物件への移住世帯数	—	5世帯
CCRC整備区域数	—	1区域

※6 地域ブランド調査：株式会社ブランド総合研究所が実施している各地域のブランド力を評価する消費者調査。調査対象は全790市（2014年4月末時点）と東京23区、および地域ブランドへの取組みに熱心な187の町村を加えた計1,000の市区町村が調査対象。

具体的施策①	移住支援トータルサービス
<p>本市への移住を促進するには、中野市の認知度と訪問歴が重要であるため、銀座NAGANO（長野県移住・交流センター）や民間の移住支援団体等でのイベント・セミナーを活用し、「信州なかの」の認知度向上をめざします。また、移住を検討するうえで重要視されている「仕事」「住宅」「生活情報」などをきめ細かく情報提供できる仕組みを構築し、移住希望者に選ばれる環境づくりを推進するとともに、移住後のニーズにも応える一貫したサービス体制を構築します。</p>	
実施事業	<p>◆故郷のふるさと情報発信事業                      ◆地域おこし協力隊事業</p> <p>◆空き家バンク事業</p>
<p>戦略重点事業</p> 	<p>【魅力発信事業】</p> <p>◇ 銀座NAGANOや移住支援団体を活用し、「信州なかの」での暮らしや農業を中心とした仕事情報を発信する移住セミナーを県や他市町村と連携して開催し、「信州なかの」の魅力を発信します。</p> <p>◇ 既に本市で暮らしている方の暮らし方、働き方などの実体験や生の声を発信し、「信州なかの」での生活がイメージでき、移住意欲を掻き立てる情報誌の作成やウェブサイトを構築し、内外に情報発信します。</p> <p>【移住支援トータルサービス窓口設置の推進】</p> <p>◇ 金融機関や他市町村と連携し、移住・定住に関する相談から、アフターフォローまでトータルでサービスできる窓口を設置します。</p> <p>【空き家バンク事業】</p> <p>◇ 空き家物件を市公式ホームページ等で紹介するとともに、移住希望者と再活用を希望する空き家オーナーとのマッチングを促進する空き家バンク事業を充実します。</p> <p>【地域おこし協力隊<sup>※7</sup>の活動支援】</p> <p>◇ 地域おこし協力隊の活動を拡大し、「信州なかの」のPRや体験交流などの活動を通して、認知度向上や都市住民との交流を促進します。</p> <p>◇ 任期終了後の起業や就業を支援し、本市への定住を促進します。</p>
担当部署	<p>経済部（農政課）（営業推進課）                      豊田支所（地域振興課）</p>

※7 地域おこし協力隊：人口減少や高齢化等の進行が著しい地域において、都市住民など地域外の人材を地域社会の担い手として受入れ、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした取組。



## 施策（２） 若い世代への支援

地域の活力を生み出すため、本市の基幹産業である農業に新規に取り組む方への支援、若者向けの就労活動や住宅支援を行い、将来を担う若者が「働きやすい」、「暮らしやすい」と感じる支援の充実を図ります。

### 新規就農に対する支援体制の充実



- 独自デザインの農作業服の普及により、農業の魅力アップを図ります。
- 意欲のある青年就農者を地域の中核的な担い手として支援していきます。
- 各種補助制度を活用し新規就農者に対し経済的に支援します。

### 若者向けの住宅支援



- 若者住宅など、生活ができる必要な支援を行います。
- 戸建て住宅を安心して取得できる制度を構築します。


### ここだからできる、新しいライフスタイルの提案




- 地域の特性をいかし、農業とやりたい仕事の両立といった新しい働き方を提案します。
- 情報通信技術を活用した新しい働き方ができる環境整備を進めます。
- 移住者などの実体験を掲載したライフスタイルブックを作成し、広く情報発信します。


### ◆重要業績評価指標（KPI）

指標名	基準数値	H31目標数値
新規就農者数	25人（H26）	120人 （H27～31年度累計）
市制度活用による住宅取得者数	—	2世帯
30歳代の転入者数	279人（H26）	299人

具体的施策①		新規就農に対する支援体制の充実	
<p>農業従事者の高齢化、後継者不足が進行する中で、農業の担い手を確保・育成し、地域農業の振興を図るため、親元就農を含む農業後継者及び新規参入者に対する支援を推進します。</p>			
実施事業	◆担い手育成支援事業	◆担い手確保事業	
戦略重点事業 	<p>【新規就農者支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 国の制度対象とならない農業後継者や新規参入者に対し、営農活動及び研修費用や住居等に必要な費用の助成を行います。</li> </ul> <p>【担い手確保事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 市内就農者に、独自デザインの農作業服を配布するなど、農業の魅力アップを図り、農業が業として持続可能となる支援を行います。</li> <li>◇ 意欲のある青年就農者を地域の中核的な担い手として支援していくため、関係機関と連携して各種養成講座を開催し、リーダー的農業経営者の育成を推進します。</li> <li>◇ 銀座NAGANOでの移住セミナーやSNSなどの情報発信ツールを積極的に活用し、各支援制度を広く情報発信します。</li> </ul>		
担当部署	総務部（政策情報課）	経済部（農政課）	

具体的施策②		若者向けの住宅支援	
<p>若者や子育て世代の経済的不安を解消するため、定住促進に資する制度を構築し住宅を取得しやすい環境を整備します。また、過疎化、空洞化等により増加している空き家ストックを魅力ある住宅として供給できる仕組みを構築します。</p>			
実施事業	◆移住定住促進住宅整備事業		
戦略重点事業 	<p>【まちなか定住促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 中心市街地へ移住する者を対象に、定住促進及びまちなかの活性化を目的とした事業を研究します。</li> </ul> <p>【空き家住宅活用促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 若者世代を対象として、空き家の改修費等の補助を通じて、増加している空き家ストックを魅力ある住宅として供給できる仕組みを構築します。</li> </ul> <p>【移住定住促進住宅整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 移住を決めるきっかけのひとつとなるよう、若者向けの住宅支援として、自分好みの住宅を市営住宅として建設し、一定期間入居後に自分の住宅として取得できる市営住宅の整備を検討します。</li> </ul>		
担当部署	経済部（営業推進課）	建設水道部（都市計画課）	



具体的施策③	ここだからできる、新しいライフスタイルの提案	
<p>地域の特性をいかし農ある暮らしで自らの糧をつくり、好きなこと、やりたい仕事を両立させる半農半X<sup>※8</sup>、時間や場所にとらわれないテレワーク<sup>※9</sup>やサテライト・オフィス<sup>※10</sup>の普及に向けた検討を進めるとともに、アウトドア活動など本市のロケーションをいかした新しいライフスタイルを発信し、定住を促進します。</p>		
実施事業	<p>◆ふれあい農園設置運営事業                      ◆新しい働き方発信事業</p>	
<p>戦略重点事業</p> 	<p>【ふれあい農園設置運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 農業者以外の市民を対象に、農業体験を通して自然とふれあいながら農業と食に対する理解を深めるため、農業に親しむふれあい農園を運営します。</li> </ul> <p>【「信州なかのライフ」発信事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ アウトドア環境に恵まれた特性をいかし、農ある暮らしとやりたい仕事の両立といった新しい働き方を提案します。</li> <li>◇ 移住者などの実体験を掲載したライフスタイルブックを作成し、シティプロモーションイベントや銀座NAGANOなどを活用し、広く情報発信します。</li> <li>◇ 県と連携し、市出身者や市外のクリエイティブ人材<sup>※11</sup>との交流を促進するため、住宅・オフィス等の提供による拠点施設の設置を支援します。</li> <li>◇ 市内での居住と大都市での仕事を両立できるようにするため、ふるさとテレワークの基盤づくりを支援します。</li> </ul>	
担当部署	<p>総務部（政策情報課）                      経済部（農政課）（営業推進課）</p>	

※8 半農半X：農のある暮らしをしながら、自分が大切だと思うこと、大好きな仕事をするという生き方、働き方。

「はんのうはんえっくす」と読む。

※9 テレワーク：情報通信技術を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方。

※10 サテライト・オフィス：情報通信技術を活用し、首都圏等の本社から離れた地域に設置された企業や団体等のオフィスのこと。

※11 クリエイティブ人材：企画、デザイン、パフォーマンス等を通じて新たな価値創造をする人材。

### 施策（3） 文化・スポーツ活動の推進

郷土が輩出した音楽・美術をはじめ多方面にわたる文化人たちの偉業を後世に継承するとともに、市民誰もが文化芸術活動に参加できる環境づくりを推進します。また、スポーツや健康づくりに対するニーズの高まりを受け、誰もがスポーツに親しめる生涯スポーツ社会を構築します。

#### 心にメロディが響きわたるまちづくり

- 市民が率先して行う手づくりコンサートを支援します。



- いつでも気軽に音楽活動ができる場を創出します。



#### 自ら率先して楽しむ 快汗のスポーツ振興

- 信濃グランセローズとの交流促進



- 多目的サッカー場などでのスポーツイベント開催



#### 伝統文化の継承

- 中野陣屋・県庁記念館の活用



- 中野土人形（土びな）の継承




- 無形民俗文化財の継承


#### ◆重要業績評価指標（KPI）


指標名	基準数値	H31目標数値
市民手づくりコンサート開催回数	9回（H26）	12回
体育施設延べ使用人数	245,614人（H26）	290,000人
中野陣屋・県庁記念館、博物館の利用者数	49,209人（H26）	50,000人



具体的施策①	心にメロディが響きわたるまちづくり
<p>唱歌「故郷」を作詞した国文学者「高野辰之」、数多くの名曲を世に送り出した作曲家「中山晋平」など郷土が生んだ多くの文化人の偉業を継承するとともに、市民の音楽活動への気運を醸成し、音楽活動の発表の場や、見て、ふれて、体験できる機会の創出を促進します。</p>	
実施事業	<p>◆文化芸術振興事業（中山晋平記念音楽賞、信州中野アンサンブルフェス）          ◆高野辰之記念館運営事業                      ◆中山晋平記念館運営事業                      ◆公民館生涯学習推進事業</p>
<p>戦略重点事業</p> 	<p>【手づくりコンサートへの支援】          ☆ 市民主体で開催するコンサートに対し、開催費用の一部を助成するとともに、市公式ホームページやSNS※12の活用、公共交通機関などと連携したコンサート開催案内を積極的に情報発信します。</p> <p>【音楽練習拠点の整備】          ☆ 旧中野高校校舎などを活用し、市民の誰もがいつでも気軽に音楽の練習ができる拠点施設を整備します。</p> <p>【「故郷」のふるさと童謡唱歌音楽祭】          ☆ 現在実施しているアンサンブルフェスを発展させ、童謡唱歌音楽祭として開催します。</p> <p>【音楽親善アンバサダー（大使）】          ☆ 本市出身の久石譲を父に持ち、歌手、作詞家として活躍されている「麻衣」を中野市音楽親善アンバサダーに任命し、中野市イメージソング「空みあげて」の活用など、音楽の普及と中野市のPRをします。</p> <p>【高野辰之・中山晋平生誕記念事業】          ☆ 「故郷」の作詞者高野辰之、作曲家中山晋平の生誕を記念したコンサートや特別展を開催します。</p>
担当部署	<p>くらしと文化部（文化スポーツ振興課）（高野辰之記念館）（中山晋平記念館）          教育委員会（公民館）</p>

※12 SNS：フェイスブック、ツイッター、ブログ、電子掲示板などに代表されるインターネットを利用してユーザーが情報を発信し、或いは相互に情報をやり取りする伝達手段。Social Networking Service の略。

具体的施策②		自ら率先して楽しむ快汗のスポーツ振興	
ライフステージに応じたスポーツ活動や、選手の育成や指導者の養成事業を充実することで市民を代表する選手を育成するトップスポーツを推進します。また、既存スポーツ施設の有効活用や施設の利便性向上に資するためのスポーツ環境の整備を推進します。			
実施事業	◆社会体育振興事業 ◆スポーツ施設維持整備事業	◆社会体育団体等育成事業 ◆公民館生涯学習推進事業	
戦略重点事業	 <p>【信濃グランセローズとの交流】</p> <p>◇ BCリーグ信濃グランセローズのホームタウンとして、地域の一体感の醸成や交流人口増による地域活性化につなげるための交流イベントを開催します。</p> <p>【トップスポーツの推進】</p> <p>◇ 各種団体と連携し、トップ選手による指導事業を誘致し、競技力の向上と将来の夢を持つ子どもの育成を推進します。</p> <p>【アウトドアアクティビティをはじめとするスポーツ環境の充実】</p> <p>◇ ウォーキング、体操、ヨガ、サイクリング、トレッキング、トレイルランなど、一人でも気軽にできるスポーツの人気の高まりを受け、使いやすく、安全に使用できる環境を整備し、はじめての人でも参加できる講座などの開催により活動人口の拡大を図ります。</p>		
担当部署	くらしと文化部（文化スポーツ振興課）	教育委員会（公民館）	

具体的施策③		伝統文化の継承	
先人が築き、守り、伝えてきた伝統ある文化や歴史、自然は、新たな市民文化創造の基礎であることから、貴重な文化・歴史的遺産の意義や重要性の啓発に努め、文化財の保存と活用を積極的に推進します。			
実施事業	◆文化芸術振興事業（美術展など） ◆（仮称）山田家資料館地域資料調査事業 ◆公民館生涯学習推進事業	◆文化財保護・保存管理事業 ◆所蔵資料展示事業 ◆博物館運営事業	◆公民館運営事業 ◆観光施設管理事業
戦略重点事業	 <p>【文化財の継承・保存・活用】</p> <p>◇ 長年にわたり継承されてきた、有形・無形文化財等を将来に継承するための支援に取り組むとともに、観光資源としての活用について研究します。</p> <p>【文化芸術活動への支援】</p> <p>◇ 県と連携し、豊かな自然環境の中での創作活動を望む芸術家やクリエイティブ人材と市内の文化芸術家との交流を促進するためのアーティスト・イン・レジデンス<sup>※13</sup>を推進します。</p> <p>【創作活動拠点の整備】</p> <p>◇ 豊かな自然環境をいかし、芸術家等がコミュニケーションを取りながら創作活動に携わり、展示等もできる活動拠点の整備を支援します。</p>		
担当部署	くらしと文化部（文化スポーツ振興課） 教育委員会（生涯学習課）（公民館）（博物館）	経済部（営業推進課）	

※13 アーティスト・イン・レジデンス：国内外から招へいする芸術家が滞在中に作品の制作や展示等の活動を行うこと、又はそれを支援する取組。